

# 吉野よしこの議会報告



## 生活者ネット、1億4000万円もかけた 新築 駒井学童に多数の欠陥を指摘

2月に開所したばかりの施設ですが、入口のドアが固く開け閉めが困難、トイレの壁紙がはがれる、屋上の笠木が危険など**13項目にわたる修理や改善を要求**しました。子どもの安全への配慮がなく、子どもの視点に立った設計とは言えません。**入札や業者選定に疑義**があります。

### 9月議会一般質問

## ◆子どもを地域で見守り育てるまちにしよう

狛江市の放課後子どもプランには公設公営の学童保育所、公設公営で学校の空き教室を利用する放課後クラブ、児童館での公設民営の小学生クラブという3種類の放課後児童健全育成事業と、全児童を対象としたフリースレイと呼ばれる放課後子ども教室事業が各小学校で実施されています。学校を使用している場合、授業のある時間帯、雨天時などは校庭が使えません。図書室など利用できる場所を拡充して子どもたちの遊びを保障するよう提案し、「**教育委員会と連携し施設の利用などにおいて協力をしていく**」との答弁を得ました。

視覚や聴覚などの感覚が敏感で理解や支援が必要な子どもたちには過密な環境は望ましくはありません。声掛けや気持ちの切り替えなどの配慮が適切に行われるよう、**指導員や安全管理員に対し、発達障害の研修を実施**することを求めました。

## ◆誰もが自分らしく働くための 環境整備を!

8月に三重県と京都府を視察しました。女性の就労支援としては求職中や職業訓練時などの保育ニーズに柔軟に対応すべきと提案し、「**多様な保育体制で雇用を支える取り組みを行う**」との答弁でした。

大津市の社会的事業所は、生産性の高い低いにかかわらず障がいのある人もない人も「みんなで働き分配する」という理念を実践し、清掃や印刷などの業務で経済的自立が可能な賃金を確保しています。市は法定雇用率の達成に満足せず、公的機関や企業で障がい者雇用を進めていくべきです。

## ◆石けんと合成洗剤の違いを周知し、 環境負荷軽減を实践しよう

合成洗剤には、国のP R T R法で有害化学物質と指定された『界面活性剤』10種類が含まれています。市民の健康と環境に配慮し、後退してしまった**石けん使用の推進に取り組むべき**と要望しました。P R T R法については市民への情報提供を行い、行政職員の理解を求めました。「環境に配慮した行動を推進し意識の向上に努める」との答弁でした。

### 狛江・生活者ネットワーク

狛江市東和泉 1-1-25-101

TEL 03-3430-1302 fax 03-5761-0678

E-mail

[komanet.seikatusya@nifty.com](mailto:komanet.seikatusya@nifty.com)

<http://yoshino.seikatsusha.net>